



平成27年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年1月14日

上場会社名 株式会社ゼットン

上場取引所 名

コード番号 3057 URL <http://www.zetton.co.jp/>

代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 稲本健一

問合せ先責任者 （役職名） 財務経理部長 （氏名） 森充 TEL 03-6416-3120

四半期報告書提出予定日 平成27年1月14日

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 平成27年2月期第3四半期の連結業績（平成26年3月1日～平成26年11月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第3四半期	7,885	16.5	361	△14.6	416	△7.1	229	△4.2
26年2月期第3四半期	6,767	10.5	423	20.3	448	28.4	239	26.2

（注）包括利益 27年2月期第3四半期 218百万円（△8.3%） 26年2月期第3四半期 238百万円（27.5%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第3四半期	53.20	-
26年2月期第3四半期	56.02	55.57

（注）平成26年3月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。これに伴い、前第1四半期連結累計期間の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年2月期第3四半期	4,113	1,242	30.2	288.48
26年2月期	2,874	1,054	36.7	244.73

（参考）自己資本 27年2月期第3四半期 1,242百万円 26年2月期 1,054百万円

（注）平成26年3月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。これに伴い、前第1四半期連結累計期間の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	-	0.00	-	700.00	700.00
27年2月期	-	0.00	-		
27年2月期（予想）				7.00	7.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

（注）平成26年3月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。

3. 平成27年2月期の連結業績予想（平成26年3月1日～平成27年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,400	11.4	312	0.3	342	0.1	170	18.9	39.46

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名）、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年2月期3Q	4,307,900株	26年2月期	4,307,900株
② 期末自己株式数	27年2月期3Q	43株	26年2月期	ー株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年2月期3Q	4,307,891株	26年2月期3Q	4,271,900株

（注）平成26年3月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。これに伴い、前第1四半期連結累計期間の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提とな仮定及び業績予想のご利用にあたってのご注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成26年3月1日～平成26年11月30日）の連結業績は、売上高7,885百万円（前年同期比16.5%増）、営業利益361百万円（同14.6%減）、経常利益416百万円（同7.1%減）、四半期純利益229百万円（同4.2%減）と増収減益となりました。

当期間において当社グループは、ビアガーデン事業、ハワイアン事業の拡大を目的に、首都圏の百貨店、商業施設を中心に、過去最多となる21店舗の新規出店及び1店舗のリニューアルを行いました。

売上高については、既存店は天候不順による影響から前年対比98.0%となったものの、出店数の増加を主因に大幅な増収となりました。

営業利益については、前期に出店した3店舗及びリニューアルした4店舗が巡航稼働したものの、当期の出店に伴う出店費用が増加したこと等により、減益となりました。

なお、当期間には契約期間満了等に伴い4店舗の閉店も行い、当第3四半期連結累計期間末現在の店舗数は、直営店74店舗（国内71店舗（ビアガーデン21店舗含む）、海外3店舗）、FC店5店舗の合計79店舗となっております。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①公共施設開発事業

当事業における売上高は2,778百万円（前年同期比7.0%減）、営業利益は427百万円（同26.9%増）となりました。売上高については、契約期間満了により、レストランウェディング施設を含む3店舗を閉店したこともあり減収となりましたが、営業利益については、前期にリニューアルを行った店舗「GARLANDS」を中心に、ブライダル事業が堅調に推移したことにより増益となりました。

②商業店舗開発事業

当事業における売上高は5,106百万円（前年同期比35.1%増）、営業利益は417百万円（同17.2%減）となりました。売上高については、当期間において「ALOHA TABLE」を中心に9店舗、また、ビアガーデン事業の拡大を目的に、商業施設、百貨店など合わせて7施設の屋上に12店舗の出店を行い、大幅に増収となりましたが、営業利益については、既存店売上高が前年対比96.6%と天候不順による影響から落ち込んだこと、1店舗のリニューアルを行ったこと、また、ビアガーデン事業の出店費用に加え、撤収費用が増加したことにより、減益となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,238百万円増加の4,113百万円となりました。これは主に、有形固定資産が合計788百万円、現金及び預金が411百万円とそれぞれ増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,049百万円増加の2,870百万円となりました。これは主に、長期借入金が486百万円、リース債務が146百万円、未払金が118百万円、買掛金が107百万円とそれぞれ増加したこと等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ188百万円増加の1,242百万円となりました。これは主に、利益剰余金が199百万円増加したこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期通期の連結業績予想につきましては、平成26年4月14日に発表いたしました予想から変更はありません

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、潜在的なリスクや不確定要素が含まれております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	619,569	1,031,065
売掛金	105,934	159,421
商品	2,786	1,268
原材料及び貯蔵品	87,044	82,630
前払費用	72,518	68,161
繰延税金資産	37,269	35,421
その他	71,309	83,579
貸倒引当金	△43	△152
流動資産合計	996,388	1,461,394
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,195,082	1,651,639
工具、器具及び備品（純額）	105,985	275,640
リース資産（純額）	65,611	228,359
建設仮勘定	2,497	1,194
その他（純額）	198	859
有形固定資産合計	1,369,375	2,157,692
無形固定資産	31,886	31,808
投資その他の資産		
投資有価証券	0	0
出資金	1,000	1,000
長期前払費用	20,740	20,336
差入保証金	354,747	361,184
繰延税金資産	100,180	79,551
その他	563	215
投資その他の資産合計	477,232	462,286
固定資産合計	1,878,494	2,651,788
資産合計	2,874,883	4,113,182

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	301,457	409,169
短期借入金	20,000	-
1年内返済予定の長期借入金	360,458	427,020
リース債務	34,427	66,364
未払金	154,743	272,823
未払費用	209,170	234,835
未払法人税等	103,246	102,478
未払消費税等	43,897	67,209
前受金	82,112	111,519
その他	15,693	32,689
流動負債合計	1,325,206	1,724,109
固定負債		
長期借入金	385,477	872,183
リース債務	38,934	185,808
資産除去債務	67,886	82,402
その他	3,125	5,950
固定負債合計	495,423	1,146,343
負債合計	1,820,629	2,870,453
純資産の部		
株主資本		
資本金	379,605	379,605
資本剰余金	301,808	301,808
利益剰余金	348,017	547,055
自己株式	-	△31
株主資本合計	1,029,431	1,228,437
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	24,821	14,291
その他の包括利益累計額合計	24,821	14,291
純資産合計	1,054,253	1,242,729
負債純資産合計	2,874,883	4,113,182

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第 3 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成25年 3 月 1 日 至 平成25年11月30日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成26年 3 月 1 日 至 平成26年11月30日)
売上高	6,767,022	7,885,042
売上原価	2,077,961	2,428,259
売上総利益	4,689,061	5,456,782
販売費及び一般管理費	4,265,866	5,095,209
営業利益	423,194	361,573
営業外収益		
受取利息	301	293
協賛金収入	30,478	57,355
貸倒引当金戻入額	627	131
為替差益	9,057	18,686
その他	1,933	1,290
営業外収益合計	42,398	77,756
営業外費用		
支払利息	16,037	14,795
たな卸資産廃棄損	-	4,842
その他	1,162	3,063
営業外費用合計	17,199	22,701
経常利益	448,392	416,628
特別利益		
固定資産売却益	-	583
特別利益合計	-	583
特別損失		
投資有価証券売却損	372	-
固定資産除却損	8	5,100
減損損失	13,081	7,861
特別損失合計	13,461	12,962
税金等調整前四半期純利益	434,930	404,249
法人税、住民税及び事業税	198,887	152,579
法人税等調整額	△3,267	22,477
法人税等合計	195,620	175,056
少数株主損益調整前四半期純利益	239,310	229,193
四半期純利益	239,310	229,193

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成26年3月1日 至 平成26年11月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	239,310	229,193
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△826	△10,530
その他の包括利益合計	△826	△10,530
四半期包括利益	238,483	218,663
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	238,483	218,663
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成25年3月1日 至平成25年11月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	公共施設 開発事業	商業店舗 開発事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,988,681	3,778,340	6,767,022	-	6,767,022
セグメント間の内部売上高又は 振替高	-	-	-	-	-
計	2,988,681	3,778,340	6,767,022	-	6,767,022
セグメント利益	336,749	504,416	841,166	△417,971	423,194

(注) 1. セグメント利益の調整額△417,971千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成26年3月1日 至平成26年11月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	公共施設 開発事業	商業店舗 開発事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,778,653	5,106,388	7,885,042	-	7,885,042
セグメント間の内部売上高又は 振替高	-	-	-	-	-
計	2,778,653	5,106,388	7,885,042	-	7,885,042
セグメント利益	427,276	417,886	845,162	△483,588	361,573

(注) 1. セグメント利益の調整額△483,588千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。